

### すごい！カッコいいぞ！加茂分団

11月12日に消防団（加茂分団）の見学に行ってきました。事前学習でこどもたちは消防団について自分の経験に基づいて、予想を立て、話し合いをしました。「夜に家の周りの見回りをしてきているのを見かけたから、地域の人が消防団に入っているのではないかな。消防団の方も多分、訓練をしているよ。どこでしているのかな。消防署で働いている消防士さんとどんなところがちがうのかな。大火事が起きて消防士の方だけでは、人手が足りないときに呼ばれて行くのかな。」などたくさんの疑問や意見がでました。それらの中から自分の関心があることを選び、目的をもって見学に臨みました。

分団の器具庫では、加茂分団の方々が整列してこどもたちを迎えてくださいました。カッコいいその姿にこどもたちも神妙な面持ちです。分団の方が「加茂の〇〇自動車で働いています。」「こどもが加茂小に通っているよ。」など話してくださったことで、団員の方が地域の方と分かりと親しみがわいたようでした。消防団が地域に根差した活動をされていることを感じる事ができたようです。

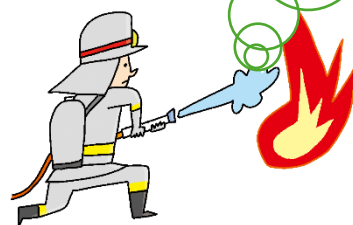
器具庫の中に整然と保管されている防火服やヘルメットなど火事るとき使う道具を見せて頂いたり、防火服を実際に着せて頂いたり、消防車に乗せて頂いたりもしました。さらに、賀茂神社に移動して実際に放水もさせて頂きました。水の勢いに驚いたり1台の消防車から3本のホースが出ていて目の前を流れる川から取水していることに驚いたり、水が通るホースの感触を確かめたりと思い思いの方法で貴重な経験を満喫していました。

こどもたちに多くの学びの機会を提供してくださった、加茂分団のみなさまありがとうございました。見学で学んでことを通してわたしたちの安全な暮らしを支えるしくみや人々ののはたらきについて関心を高めていきたいと思います。

消防団は大切だと思いました。消防士の方が行けないときや場所があれば、消防団の方が行ってくれると思ったからです。もし、消防団がないと何かあったときに、町はたいへんなことになりそうだと思い、消防団が加茂にあってよかったと思いました。

ぼくは、消防団はいると思います。消防しよの人がいないときやいそがしいときは、消防団の方がかってでてくれると思うからです。

消防署があるから、消防団は必要ない？  
必要？こどもたちなりに考えをまとめました。





車庫の中には、2台消防車が止めてあるよ。ヘルメットや服を速く着るために、整然と並べられているな。



ホースがとても重かったです。消防団や消防署の方は一生懸命がんばってくださっていることに気付きました。

## おすすめの一さつを決めよう

2年生が本をすきになるような、楽しい本を選んで班の中で話し合い紹介する本を一冊に決めました。話し合いでは、司会、記録係、時間係などの役割を決めて進行に沿って話し合っていました。付箋を動かしながらの話し合いは初めての経験でありながら、こどもたちは2年生に喜んでもらいたいという願いをもって真剣に話し合っていました。

2年生に読み聞かせている様子を紹介します。



2年生が真剣に聞いてくれました。声色を変えたり声の大きさをかえたりするなどくふうを重ねました。みんなで話し合い練習したからこそその達成感でした。

## お知らせとお願い

12月8日に加茂学区で「花いっぱい運動」を推進してくださっている実行委員の方から運動に関わるやりがいや願い等のお話を伺った後に、パンジーの苗を植える計画を立てています。

ご家庭で、保管をおねがいしております、水やり用のペットボトルを児童に持たせてください。ペットボトルの先に付けるシャワー状に水が出る注ぎ口がない場合は、ペットボトルだけでもかまいません。**12月8日**までに持参させてください。よろしくお願いいたします。